

私たちができる「エシカル」な選び方 ～買い物で社会を変える～

あなたは何を基準に商品やサービスを選んでいきますか？価格？品質？安全性？
それ以外に、「人や社会、環境に配慮しているか」という視点で選ぶこと、それが「エシカル消費」です。
未曾有のコロナ禍において、長期間の外出自粛要請の影響で
打撃を受けた飲食店や農産物の生産者を救うための「応援消費」の動きも拡大しました。
いまから、私たちができること。より良い社会に向けた「エシカル消費」を考えてみませんか？

【これらはエシカル消費の一例です。】



2030年に向けて
世界が合意した
「持続可能な開発目標」です

12 つくる責任
つかう責任



「エシカル消費」は、2015年9月に国連で採択された持続可能な開発目標(SDGs)のゴール12「つくる責任つかう責任」に関連する取組です。

私たちが「エシカル消費」の対象となる商品を積極的に購入すれば、エシカル商品をつくらうとする事業者・生産者が増え、世の中にそのような商品が増えていきます。

私たちの日々の選択(買い物)が未来を変えるのです。